



気仙沼市【コミュニティセンター建設支援】



津波で流失したコミュニティセンターの再建支援を進めている気仙沼市本吉町前浜地区では、4月1日、コミュニティセンターに使う材木の伐採が行われました。

再建予定のコミュニティセンターは、地元の方が無償提供してくれた木を使って建設します。

この日は、一人の提供主の山の木をみんなで切り出す作業が行われ、総勢30人以上の人が参加。

チェーンソーで木を切る作業も建設委員会（地元の人19名で構成）のメンバーの方がしていらっしゃいました。昼食も地元の方々が準備してくれ、またチェーンソーを持参してきた人の中には80歳を超えている方もいて、この地域の元気を改めて感じました。（佐藤）



石巻市【仮設支援】



4月から全スタッフが何らかの関わりを持つ体制により、五つの仮設団地でお茶っこサロンを開催しています。内容は、午前中が簡単な体操など、そして各地のお菓子をいただきながら、参加者のお話をお聞きします。午後からはおしんのDVD鑑賞をしています。先日、帰り際に「おしんも頑張っているから」とドラマに勇気づけられて帰って行かれる姿に出会いました。そのような姿に出会う度に、私たちも勇気づけられています。（野口）

4月もたくさんのボランティアの皆さんに、お茶っこに同行していただきました。仙台教会の信徒さんによる手話教室・神戸の音楽療法士さんによるリズム体操など、さまざまなプログラムを提供していただきました。またアメリカやフィンランド、ノルウェー、ブラジルなど世界各地の皆さまに、参加いただきました。



東松島市【漁協支援】



宮戸西部支所では、引き続き事務のお手伝いをしています。ただでさえ忙しい4月の決算期、震災復興の関連書類の提出も続いて、毎日大忙しです。パソコンに詳しいスタッフがお伺いし、細かい数字合わせに奮闘しました。これからも引き続きお手伝いにお伺いしていきます。

宮戸西部支所では、引き続き事務のお手伝いをしています。ただでさえ忙しい4月の決算期、震災復興の関連書類の提出も続いて、毎日大忙しです。パソコンに詳しいスタッフがお伺いし、細かい数字合わせに奮闘しました。これからも引き続きお手伝いにお伺いしていきます。

登米市【介護事業所支援】



4月23日には介護事業と仮設支援をしている登米市のNPOさくらんぼくらぶのお手伝いとして、神奈川県のプロの方を仮設住宅でのフラワーアレンジメント講座の講師ボランティアとして派遣しました。講座には20名の方が講座に参加し、それぞれの草花の特徴を活かした作品を作っていました。

東日本大震災ルーテル教会救援 2012年4月活動概要

- | | |
|---------------|-------------------------------------|
| 1. 活動地域 | 宮城県(気仙沼市、石巻市、東松島市、登米市) 福島県(南相馬市) |
| 2. ボランティア受け入れ | 4月 11名(教会 10名/一般 1名) |
| 3. 物資支援の実績 | 4月 総数 3件 |
| 4. 仮設支援の実績 | お茶会 4月 9回開催 (のべ 100名 参加) |

